

■ タングステン+ステンレス遮蔽ボックスのニーズ(需要)と各種提案内容

No1

- 福島原発1~4号機+5~6号機の廃炉作業に対応
- ・東京電力と大手ゼネコン主導で、原発所内に中濃度のガレキ・廃棄物をタングステンボックスに封入する。
- ・2m3のボックスを100~1000個、それ以上を想定。
第一原発所内の貯蔵土地確保が問題(汚染水対策)



- 2m3(蓋付)容器
- ・5mmのタングステンシート

No2

- 福島県各地にある放射線除染廃棄物輸送に対応
- ・大手輸送会社: N通運、他に直接選定提案予定。
- ・大手トラックメーカー、荷台製造メーカーに直接提案予定。
- ・中間処理施設への遮蔽隔離容器として提案している。



- ドライコンテナ内装全面
- ・3mmのタングステンシート

No3

- 低温磁場熱分解装置(放射性廃棄物減容化)
- ・減容化廃棄物の集約隔離+将来可動対応
- ・現在、低温磁場熱分解装置は完成し、性能を確認中。減容化<灰:1/250~300レベル>
- ・福島県下の膨大な廃棄物・分解処理・減容化に貢献可能か確認検討中。
<各方面に提案中>



- 1200X1000X1000
- ・減容化BOX:
- ds=12.0
- ・3mmT/S=245kg
- ・5mmT/S=400kg



- 2500X1500X1500
- ・減容化BOX:
- ds=12.0
- ・2~3mmT/S
- ・468~702kg